

# 愛知学院大学歯学部倫理委員会

## 令和4年度第1回会議 次第

令和4年5月12日（木）15:00～

### I. 報告事項

1. 令和3年度第6回倫理委員会議事録（案）（令和3年3月24日）
2. 委員長決裁について（7件）
3. 名古屋市立大学における特定臨床研究審査に伴う「利益相反自己報告書」  
について（長谷川委員長）
4. その他

### II. 審議事項

1. 委員長決裁案件について（上記報告の7件）の承認
2. 新規申請の審査（1件）
3. その他

歯学部倫理委員会 名簿

	氏名	所属等	委員区分(選出母体)	任期
○	鈴木 崇弘	生化学講座教授	規程第4条(1)基礎系講座専任教員	2022.4.1～2023.3.31
	永井 亜希子	解剖学講座准教授	〃	2022.4.1～2023.3.31
◎	長谷川 義明	微生物学講座教授	〃	2021.4.1～2023.3.31
	濱村 和紀	薬理学講座教授	〃	2022.4.1～2023.3.31
	杉田 好彦	口腔病理学・歯科法医学講座准教授	〃	2021.4.1～2023.3.31
	長尾 徹	顎顔面外科学講座教授	規程第4条(2)臨床系講座専任教員	2021.4.1～2023.3.31
	野本周嗣	外科学講座教授	〃	2021.4.1～2023.3.31
	成瀬 桂子	内科学講座教授	〃	2021.4.1～2023.3.31
	田淵 雅子	歯科矯正学講座准教授	〃	2021.4.1～2023.3.31
	高木 敬一	法学部教授	規程第4条(3)倫理学・法律学の専門家等、人文・社会科学の有識者	2021.4.1～2023.3.31
	黒神 聰	元本学法学部教授	〃	2021.4.1～2023.3.31
	伊藤 友也	元中部大学職員	規程第4条(4)研究対象の観点を含めて一般の立場から意見を述べることのできる者	2022.4.1～2023.3.31
	鏡山 典子	元愛知教育大学職員	〃	2021.4.1～2023.3.31
顧問	鈴木 慎太郎	法学部教授		2021.4.1～2023.3.31

令和4年度 第1回歯学部倫理委員会  
インターネット公表一覧

	実施責任者	林 勇輝
	研究課題	小児歯科専門歯科医院における第一大臼歯萌出遅延に関する実態調査
1	概要	<p>歯の萌出障害には、早期萌出、萌出遅延、埋伏、異所萌出など様々な病態が含まれている。なかでも第一大臼歯の萌出障害の理由としては、歯原性腫瘍や過剰歯、ectopic eruptionなどの歯胚位置異常、生理的年齢の遅延の一部として認められるもの、大臼歯部に限局した歯胚形成の遅延などが挙げられる。その発生頻度は稀とされるが、小児歯科臨床においてはしばしば経験する。第一大臼歯は最初に萌出する永久歯であり、歯列・咬合の発育過程において重要な役割を担っており、その形成や萌出などの異常が生じると、永久歯列にまで影響が及ぶ。そのため、永久歯列における咬合の鍵ともいわれる。したがって、第一大臼歯を適切な咬合位へと誘導することはもちろん、その異常を早期に診断し、現在の状況の把握および将来起こり得る臨床的問題点を予測して管理していくことが小児歯科臨床においては非常に重要である。</p> <p>しかしながら、第一大臼歯の萌出遅延の原因や実態に関する研究は多くない。それらの研究は、第二大臼歯を含む臼歯部の萌出障害と合わせて行われており、前歯 小臼歯の先天欠如や欠如歯数と関連させた研究はない。そこで愛知学院大学歯学部小児歯科学講座で、第一大臼歯萌出遅延症例における多数歯先欠の実態調査を行ったところ 両者間の関連性が明らかとなった。そこで 調査対象を拡大し、より詳細な検討を行う。また調査結果は愛知学院大学に集約、解析を行う。その際には施設ごとの実施責任者名で、他の研究機関への既存試料・情報の提供に関する申請書を提出し記録を保管する。そのことで、一次医療機関から高次医療機関の間での比較をすることで、小児歯科領域における地域包括ケアシステムの構築の一助とすることを目的に本調査を行う。</p>

# 令和4年度第1回歯学部倫理委員会議事録

日 時：令和4年5月12日（木） 15時00分

場 所：歯学部基礎教育研究棟 第1会議室

出席者：長谷川、長尾、杉田、田淵、永井、濱村、野本、高木、黒神、伊藤、鏡山、鈴木（顧問）  
（事務）日比、磯部、永田、近藤

欠席者：成瀬

開 会：15時00分

## I. 報告事項

委員紹介について

委員長から資料に基づいて、新委員の紹介があった。

### 1. 令和3年度第6回倫理委員会議事録について

委員長から、資料に基づき報告があり、原案どおりこれを了承した。

### 2. 委員長決裁案件について

委員長から、継続審査となっていた7件について、申請書類等の回覧審査を行い委員長決裁による承認とした旨、報告があった。

### 3. 名古屋市立大学における特定臨床研究審査に伴う「利益相反自己報告書」について

委員長から、資料に基づき説明があり、委員長決裁による承認とした旨、報告があった。

### 4. その他

なし

## II. 審議事項

### 1. 委員長決裁案件について

委員長から提議され、継続審査となっていた7件について、委員長決裁としたい旨の説明があり、これを承認した。

### 2. 倫理審査について

委員長から提議され、新規1件の申請があり、申請者から研究の概要及び実施計画等の説明を受け判定したい旨述べられ、これを了承した。

次いで、申請者から資料に基づき説明があり、研究実施計画等について質疑応答があり、申請課題について審議した結果、全会一致をもって継続審査とした。

### 3. その他

なし

次回委員会について

日時：令和4年7月14日（木）15時

場所：楠元キャンパス 基礎教育研究棟1階 第1会議室

閉 会：15時50分